

BCP監査の視点と具体的手法

開催にあたって

2015年会社法の改正に伴い、グループ企業においても上場の如何に関わらず危機管理が求められ、グループ子会社、取引先へとBCPへの要求が拡がって来ています。明日にでも首都直下地震や南海トラフ地震の発生が懸念されている現在、企業は如何に本質的に、さらに機能的にも役立つBCPが自社ならびにグループ会社で構築されているか、内部監査によって定期的にその課題や改善事項を把握し、経営陣に伝えられるかが非常に重要なテーマとなっています。先の熊本地震では、被災した企業の中で、BCPに対してその優劣が明確になり、改めて内部監査の重要性が浮き彫りになりました。

本セミナーでは、内部監査部門として、BCP監査をどのような視点で捉え、どのようにチェックし、どう評価すべきかの基本と実践的手法を理解し、演習とディスカッションを通じて応用力を身に付けて頂きます。

日時 平成31年 **6月5日(水)** 10:00~17:00
(1日/6時間)

会場 東京・代々木・本会内セミナー室
東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8 (下図参照)
TEL (03) 3403-1972

講師 プリンシプルBCP研究所
はやしだ ともゆき
所長 **林田 朋之 氏**

対象

- 内部監査部門の方
- 経営企画部門・リスク管理部門の方
- 情報システム部門の方

 一般社団法人 日本経営協会

申込要領

□ 参加料 (1名/テキスト・資料代含む)	参 加 料	消 費 税	合 計
日本経営協会会員(1名)	30,000円	2,400円	32,400円
一 般(1名)	37,000円	2,960円	39,960円

◆ 会員入会手続きについて

入会の詳細および特典については、ホームページの「[会員検索／ご入会のご案内](#)」をご参照ください。

◆ 早割・複割について【最大4,320円割引】

本案内状の申込書をご利用のうえ、お申込みをいただきますと、下記の特典(割引)が受けられます。申込書にはお申込み日をご記入のうえ、ご利用される特典に○印をお付けください。ただし同時にお申込みの場合に限ります。

●早割(早期申込割引)

開催日が申込日より2カ月以上先の講座について参加料を1名あたり2,160円(税込)割引させていただきます。

●複割(複数申込割引)

●複数のお申込みで、参加料を1名あたり2,160円(税込)割引いたします。

◆ 申込・支払方法

参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送又はFAXにてお申込みください。追って、振込口座名を記載した請求書と参加券をご派遣責任者（連絡担当者）までお送りします。不着の場合は必ず電話にて確認ください。参加料のお振込みは原則として請求書に記載されたお支払期限までにお願います。

●振込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。

●万一ご都合が悪くなった場合は代理の方がご出席ください。

●教材は原則として当日会場にてお渡しします。

●参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては中止・延期させて頂く場合があります。すでにお振込の場合は、全額返金させていただきます。

●録音録画、撮影等は原則として出来ません。ご了承ください(特記の場合を除く)。

◆ キャンセルについて

開催日の3営業日前からは30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡が無く欠席の場合は、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

◆ WEBお申込みの流れ

- ① 一般社団法人日本経営協会 ホームページ <http://www.noma.or.jp>
- ② 「セミナー／講座」を選択
- ③ 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- ④ ご希望セミナーを検索。ご希望のセミナー名をクリック。
- ⑤ ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
- ⑥ お申込みをいただきますと、確認メールが届きます。



お申込み・お問合せ先 **一般社団法人 日本経営協会**
企画研修グループ ●担当：石塚
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8
TEL(03)3403-1972(直) FAX(03)3403-8417
URL <http://www.noma.or.jp>
※出張研修も承っております。上記担当までお問い合わせください。

一般社団法人 日本経営協会 企画研修G 宛
FAX (03) 3403-8417

平成 31 年 月 日

事務局 使用欄	No.
------------	-----

参加申込書

BCP監査の視点と具体的手法

12652 2019/6/5
10:00 開講

企業(団体)名	フリガナ				TEL		
所 在 地	〒				FAX		
参 加 者 氏 名		所 属 ・ 役 職		早・複割	メールアドレス		☐ 会 員 ☐ 一 般 (該当にレ印をつけて下さい)
フリガナ				早・複	e-mail		
フリガナ				早・複	e-mail		業 種
フリガナ				早・複	e-mail		従業員数
派遣責任者		フリガナ		所属 役職	メールアドレス	e-mail	

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会事業のご案内 ※なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。 □不要

プログラム内容

1. 企業活動における事業継続計画（BCP）の位置付けと内部監査の役割

- 1) リスクマネジメントにおける危機管理とBCP
- 2) マネジメント・システムの基礎
- 3) BCP策定に求められる要素
- 4) 2015年会社法改正とBCP
- 5) 内部監査の役割

2. BCP監査に向けた基礎知識Ⅰ：事業影響度分析（BIA）

- 1) 事業影響度分析の実施方法
- 2) 事業影響度分析の実施例
- 3) 事業影響度分析の経営視点

【演習1】：事業影響度分析の実施

3. BCP監査に向けた基礎知識Ⅱ：BCP活動の本質

- 1) 初動～72時間の実実施行動とポイント
- 2) BCP活動における情報管理
- 3) BCPのレベルアップ
- 4) BCP活動の本質

4. BCP監査の具体的手法

- 1) BCP監査の目的
- 2) BCMS（ISO22301）と内部監査
- 3) 監査のガイドライン：ISO19011

- 4) BCP監査体制
- 5) BCP監査に必要な力量
- 6) BCP監査の計画とスケジュール
- 7) BCP監査チェックリスト
- 8) 情報収集とインタビュー
- 9) BCP監査の報告

5. BCP監査と経営的視点

- 1) BCP訓練の重要性
- 2) BCPレベルアップ
- 3) 外部組織との連携に関する評価

【演習2】：内部監査シミュレーション演習

6. BCP監査の課題

- 1) 社員の労務管理
- 2) 対策本部担当社員と安全衛生
- 3) 経営陣の理解と方針

7. その他の論点

～ IT BCPの監査とポイント ～

- 1) IT BCP監査でチェックする項目
- 2) 地震や感染症がITにもたらす影響
- 3) IT災害復旧対策の構成
- 4) 有事のIT/対策本部のためのIT
- 5) IT BCPとセキュリティ、マイナンバー制度への対応
- 6) コストの考え方

*出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせください。

講師プロフィール

プリンシプルBCP研究所 所長 はやしだ とも ゆき **林田 朋之 氏**

北海道大学大学院修了後、富士通株式会社入社、その後米シスコシステムズ入社。

金融、製造など大企業の大規模・国際ネットワーク、国立大学等のキャンパスネットワーク、自治体ネット、キャリアのネットワークなどのネットワーク構築技術支援およびプロジェクトマネジメントを担当。

その後、独立コンサルタントとして、大企業、中堅企業の危機管理、震災および新型インフルエンザの

BCP（Business Continuity Plan：事業継続計画）、IT、情報セキュリティ、クラウド・リスクマネジメントなどのコンサルティング業務を実施。情報処理推進機構によるITスキル標準レベル6として、CIO/CRO/CRO代行業務。BCP講師としてNHKニュースに出演。

雑誌記事投稿：日経コミュニケーション・日経BP、学会発表、シンポジウム発表など多数。